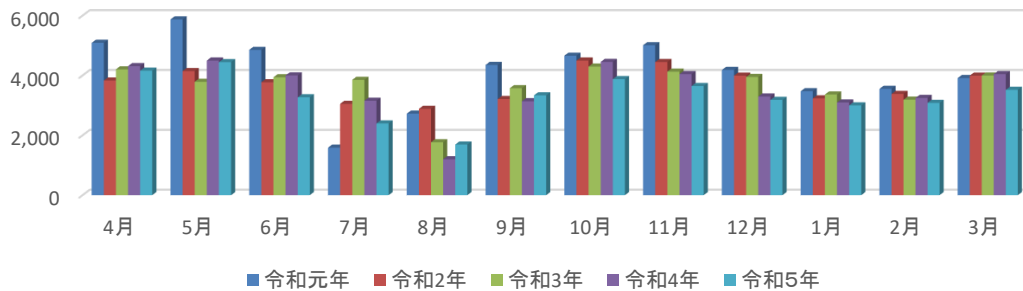


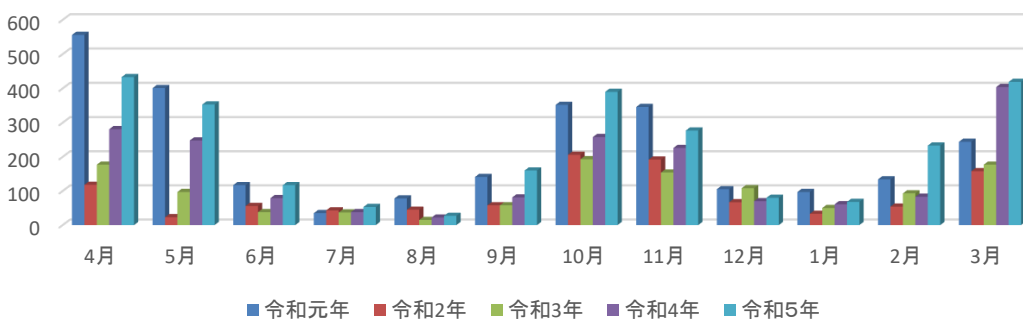
輸送月	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
4月	5,090	3,829	4,204	4,312	4,160
5月	5,872	4,144	3,788	4,497	4,445
6月	4,854	3,772	3,938	4,001	3,269
7月	1,587	3,050	3,853	3,156	2,397
8月	2,723	2,884	1,768	1,198	1,690
9月	4,350	3,213	3,575	3,138	3,334
10月	4,659	4,497	4,297	4,453	3,878
11月	5,010	4,448	4,127	4,043	3,647
12月	4,183	3,994	3,948	3,296	3,182
1月	3,471	3,234	3,364	3,096	2,999
2月	3,551	3,381	3,190	3,248	3,083
3月	3,912	3,993	3,997	4,045	3,518
合計	49,262	44,439	44,049	42,483	39,602

年間乗客数推移



輸送月	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
4月	556	118	177	281	433
5月	401	23	97	248	353
6月	117	56	38	79	117
7月	35	43	37	38	53
8月	78	45	15	22	27
9月	141	58	58	81	160
10月	352	206	193	258	390
11月	346	192	154	226	277
12月	105	67	108	70	80
1月	97	33	50	61	68
2月	134	54	93	83	233
3月	244	158	177	404	419
合計	2,606	1,053	1,197	1,851	2,610

遍路者数推移



令和5年度の年間乗客数合計は4万人を切り減少の傾向が如実に表れました。昨今の渡船周辺地域住民の高齢化及び少子化による通学者の減少及び地場産業である造船所の担い手職員の減少などが要因ではないかと思われます。将来的には、日々の通勤・通学乗船者は現状数で維持できるのではないかとと思われます。近年、レクリエーションで乗船される方や豪華客船の方々も乗船、グローバル化を肌で感じる光景も有ります。外国人遍路者数に関しても4年度は99人で驚いていましたが5年度は、539人乗船していただき驚きを通り越し世界規模の四国遍路旅になったのではないかと感動しています。現船「龍馬」の老朽化に伴い今年度よりEV新船を建造、次年度春以降の就航を目指しています。今年度も乗船客の皆様へ安全安心を提供できる体制を確立して乗船をお持ちしています。